



米林宏昌監督がふるさと野々市に凱旋！

第33回野々市じょんからまつり
 ギズボーンに行ってきました！

[トピックス] 本町児童館ふれあいクラブが、石川県健民運動50周年記念大会で表彰

写真：米林監督と市内の子どもたちがCM撮影（あらみや公園）にて（8月5日）

市と協働で自分たちの まちを一緒に作る

提案型協働事業 公開プレゼンテーション



今年度提案型協働事業の公開プレゼンテーションが7月27日(日)、情報交流館カメラアで行われ、5事業の発表がありました。

企画提案は市民が自ら企画する「市民提案型」に3件、行政の提案に対し市民が応募する「行政提案型」に2件でした。

今回は5件すべてが採択されました。各事業には、補助金が交付され、今年度中に事業を実施します。

実施事業 ※カッコ内は実施団体 【市民提案型】

▽日本語が通じる世界の旅INののいち～在住外国人から異文化を学ぼう～(NPO法人YOU-I)

▽旧北国街道の新たな魅力発掘とジュニアボランティアガイドの育成(野々市魅力発見発信隊)

▽野々市協働型子育て環境整備のための「つばき保育園」ランチルーム活用事業(☆Mady's Land☆)

【行政提案型】

▽夜のまちを明るさで見よう！

〈公衆街路灯マップの作成〉

(カメラ・パルの会)

▽郷土資料館茶房実施計画

(野々市宿 六日町の会)



【写真の説明】①市役所にて、たくさんの拍手と花束でお出迎え。②西村プロデューサーを交え、米林さんが書いたイラストで昔の野々市を振り返る。③同級生らと記念撮影。④母校の富陽小学校で子どものころに書いた自身の絵を見ながらのテレビ収録。⑤市立図書館にある本にサインとイラストを書く米林さん。



最後に富奥防災コミュニティセンターを訪れました。ロビーにある春夏秋冬の4種類の陶板にサインをし「思い出のマーニー」と「借りぐらしのアリエッティ」のイラストを残してくれました。この陶板の絵は平成23年度の広報ののいちの裏表紙に掲載された米林さんのイラストで、小学校の運動会や盆踊り、通学路での思い出などが描かれています。米林さんは「子どものころを思い出して書いた」と振り返り、幼少時代を懐かしんでいるようでした。

陶板に記念のイラストを

富奥防災コミュニティセンター陶板にサインとイラスト



【冬】
借りぐらしのアリエッティ
「アリエッティ」



【秋】
思い出のマーニー「杏奈」



【夏】
思い出のマーニー「マーニー」



【春】
借りぐらしのアリエッティ「翔」



米林宏昌さんが凱旋訪問

おかえりなさいふるさと野々市に！

米林 宏昌 (よねばやし・ひろまさ)

1973年7月10日、野々市市出身。

金沢美術工芸大学美術工芸学部産業美術学科商業デザイン専攻を中退。1996年スタジオジブリに入社。「もののけ姫」('97)、「ホーホケキョ となりの山田くん」('99)では動画、「千と千尋の神隠し」('01)で初めて原画に携わる。その後、「ギブリーズ episode 2」('02)、「ハウルの動く城」('04)、「崖の上のポニョ」('08)で原画を担当、「ゲド戦記」('06)では作画監督補を務め、「借りぐらしのアリエッティ」('10)では初監督に抜擢された。「コクリコ坂から」('11)、「風立ちぬ」('13)では原画を担当。

2014年夏公開の「思い出のマーニー」では2度目の監督に抜擢された。

この夏、公開中の映画「思い出のマーニー」を手掛けた市出身の米林宏昌監督が8月5日(火)、市役所に来庁し、栗市長ほか同級生、市職員らから熱烈的歓迎を受けました。米林さんは「4年前のアリエッティの時と同じように歓迎してもらった。今回も嬉しい」と笑顔を見せていました。市長室では西村プロデューサーを交え、米林さんが生まれ育った当時の野々市について栗市長と懇談しました。

その後、母校の富陽小学校を訪問。「小学校は大きくなったけど、廊下の色は当時のまま、変わらない」と





夏 ふ 彩 る



華麗に広がる踊りの輪 第33回野々市じょんからまつり

野々市の夏の風物詩「野々市じょんからまつり」が8月2日(土)、3日(日)に文化会館フォルテ周辺と野々市小学校グラウンドで開催されました。昼は吹奏楽演奏や和太鼓演奏、初開催のお笑いウルトラクイズなど、夜は、野々市じょんから踊り大会や踊れ!じょんから・ふも行われ、多くの人でにぎわいを見せていました。



一般の部
参加 24 チーム

じょんから踊り大会 結果
野々市じょんから賞

子どもの部
参加 16 チーム

本町二丁目なでしこ



富樫賞 野代リボン
椿賞 本町5丁目カシスオレンジ

本町3丁目ダンシングガールズ



とがし賞 本町一丁目若葉子ども会 ドリームガールズ
つばき賞 稲荷ほたるAチーム

野々市じょんから踊り大会 参加者
会場の声

西鍛冶さん家族
孫が踊りに出ると
いうので、とても
楽しみに見に来ま
した。



お笑いウルトラク
イズ優勝チーム
昨年バルーン
ファイトに続いて
2連覇出来ました。
賞金は皆で飲み
に行っていきたい
と思います



今年のじょんからまつりも盛会に終わることができました。市民に皆さんのご理解とご協力に感謝し、心から御礼申し上げます。

野々市じょんからまつり実行委員会

じょんからまつり共催事業

じょんからまつり俳句大会 70人 200句の俳句

【一般の部】

市長賞

星祭る身重の帯を高く締め

商工会長賞

病む母を窓辺に移し盆の月

北國新聞社長賞

祭髪母の簪つけてみる

秀免

言葉の足も面の手を痛いのを

肩車の兒も両の手の躍りをり

踊り唄流れて里はまだ昏れず

【児童の部】

金賞

虫送り力いっぱい太鼓うつ

銀賞

梅を干す母の手赤く染まりたる

銅貨

友達と毎年行くよじょんからに

松原八重子

五嶋 吉

長縄跳び大会

参加生徒の 声

小山 恵実
(布水中3年)

自然が豊かで文化を大切にしていることが分かりました。農場では貴重な体験ができました。ホストファミリーも積極的に話してくれました。



笑顔で握手！

吉田 瑛穂
(布水中3年)

リトンハイスクールでは「こんにちは」と声をかけてもらえ、日本語のクラスでは、日本語の勉強をがんばっていました。日本のことを学んでいてくれるというのが、うれしかったです。

能瀬 純菜
(布水中3年)

お弁当にリンゴが丸ごと入っていたり、ワンプレートのお食事が多いなど、食文化の違いに驚きました。ホストファミリーとは、カードゲームをして仲良くなりました。

四ツ井 薫
(金沢大学附属中1年)

信号やバスなど交通の仕組みが日本と違い、建物も1階建てが多かったです。ホストファミリーとは映画に行ったりして過ごし、肉料理をよく食べました。

半浦 朋弥
(布水中1年)

ギズボーンの皆さんがあたかく接してくれて安心しました。ホストファミリーともコミュニケーションがとれてよかったです。

小山 萌
(布水中3年)

会う人会う人が、「ハロー」などと言ってあいさつをしてくれたり、気軽に声をかけてくれたところが日本と違うなと思いました。

酒井 響
(布水中2年)

ギズボーンの皆さんは積極的にスキップをとってきてくれたので、それに合わせて僕も積極的にコミュニケーションをとることができました。お肉料理も美味しかったです。

岡谷 侑晟
(野々市中2年)

興味があったマオリ文化にふれることができたのでよかったです。また、エイへのエサやりなど普段経験のできないことも経験できました。



人垣を作ってエイを囲む生徒たち

姉妹都市・ニュージーランド

ギズボーンに行ってきました！

姉妹都市交流の一環として、中学生海外派遣研修事業が7月27日(日)～8月3日(日)の8日間で行われました。団長の禾几文明布水中学校長や市内の中学生14人、引率4人の計19人の派遣団がニュージーランドの姉妹都市ギズボーン市を訪れ、ホームステイや市役所訪問を行いました。

今年4月にギズボーン市からの訪問団(リトンハイスクールの生徒23人、引率4人)として野々市を訪れた生徒もいて、久しぶりの再会を喜ぶ姿が見られました。



米倉 理貴
(野々市中2年)

ギズボーンの皆さんはとてもフレンドリーで、親しくなることができて良かったです。日本ではできないような体験ができました。

小西 利拓
(布水中2年)

緑が多く、自然を活かした農業が行われていました。ホストファミリーはゆっくり話してくれたので、僕も話すことができて良かったです。

小堀 純都
(布水中1年)

豊かな自然にふれることができました。リトンハイスクールの皆さんもホストファミリーの皆さんも優しく、体調に気遣ってくれました。

五十嵐 ゆきな
(野々市中2年)

農場を見学し、ニュージーランドでは自然と共存していることを学びました。また、家族の大切さを改めて感じることもできました。



羊の毛刈りを体験

堀川 彩香
(金沢大学附属中1年)

農家体験では、会いたかった動物に会うことができました。ホームステイでは最初はコミュニケーションをとるのが大変でしたが、だんだん慣れてきて英語で話をするのが楽しくなりました。

スケジュール

7月29日(火)

ギズボーン市へ到着し、市役所を訪問。その後リトンハイスクールへ行き、マオリの伝統的な歓迎式「ポフィリ」で歓迎を受けました。市の生徒からは、嵐のGUTSを歌って踊りました。その後ホストファミリーと初対面。笑顔で握手し、それぞれの家でホームステイ初日を楽しました。

7月30日(水)

農場を訪問し、羊の毛刈りを体験。生徒たちは刈りたての羊毛を土産にもらいました。午後には海へ行き、エイに餌をあげる体験をしました。エイを初めて見る生徒もいて、最初は怖がっていましたが、最終的には自分たちの手で餌を食べさせることができました。

7月31日(木)

マオリの伝統的な料理「ハンギ」を作りました。ハンギは地面に穴を掘り、穴に焼石と味付けした食材を入れて、濡れた布を上からかぶせて食材を蒸し焼きにする料理です。昼食後はフリータイム。ホストファミリーと一緒に買い物したり映画を見たり、楽しい思い出がたくさんできました。

8月1日(金)

マオリの神聖な祭場である「マラエ」を訪問。先祖を大切にするマオリ文化に触れ、生徒たちは家族への感謝の気持ちをより一層強く感じていた様子でした。夕食は学校で、各家庭から1品ずつ持ち寄っておこなう「ポットラックパーティ」をしました。みんなで楽しく最後の夕食を食べました。

8月2日(土)

ホストファミリーと別れの日。本当の家族のように迎えてくれてありがとうございました！見送りに来てくれたホストファミリーの姿が小さくなり、いつもより静かな生徒たちを乗せたバスはゆっくりとギズボーンを後にしました。



最終日、バスに向かって手を振るホストファミリー

第66回 石川県民体育大会

残念ながら、台風11号の影響により、8月9日(土)は競技の一部中止、10日(日)は全て中止となりました。



内灘町を主会場に石川県民体育大会夏季大会が、8月9、10日に開催され、市から751人の選手と役員が参加の予定でした。
(敬称略、個人は第一位のみ掲載)

水球 第3位
バレーボール 一般男子 入賞ならず
一般女子 【1日目】ベスト4 【2日目】中止 壮年男女 中止
バスケットボール 一般男子 入賞ならず
一般女子 入賞ならず 壮年男子 入賞ならず 壮年女子 【1日目】ベスト8 【2日目】中止
バドミントン 一般男子 第2位 一般女子 第3位 壮年男子 入賞ならず 壮年女子 入賞ならず
ソフトボール 一般男子 第1位 一般女子 第1位 壮年男子 第1位
サッカー 一般男子 【1日目】ベスト4 【2日目】中止 壮年男子 入賞ならず
山岳 一般男子 第5位 一般女子 第2位 壮年男子 第7位 壮年女子 第1位
フレー射撃 一般男子 第8位
ボウリング 壮年男子 第7位 壮年女子 第7位

子 第7位 一般男女 中止
ゴルフ 一般男子 入賞ならず 一般女子 第5位 壮年男子 第1位 壮年女子 入賞ならず
レスリング 一般男子 第4位
フィールド射撃 一般男子 入賞ならず
【全部中止種目】
陸上競技、水泳、軟式野球、ソフトテニス、テニス、卓球、剣道、柔道、弓道、ハンドボール、ラグビー、トランポリン、少林寺拳法、ゲートボール、グラウンドゴルフ、武術太極拳、パークゴルフ、バウンドテニス、空手道、銃剣道、アーチェリー、マレットゴルフ、インディアアカ、ペタンク

市では昨年に引き続き、正式競技の参加申込数が前回よりも増えたため、スポーツ奨励賞を受賞しました。このほか、市が参加していない競技種目
(体操、相撲、自転車、セーリング、ウエイトリフティング、なぎなた、オリエンテーリング、綱引きなど)に出場を希望する市民がいましたら、市体育協会事務局(スポーツ振興課内 ☎227・6126)まで連絡してください。連絡をお待ちしています。

児童らの視点で市政を考える 市子ども議会



決議文を読み上げる児童たち

8月8日(金)に市議場で子ども議会が行われ、御園小学校6年の代表児童22人が参加し議会議案の提出や一般質問を体験しました。

議会では北村冠輔君と本瀬汐里さんが交代で議長を、また児童16人が議員を務めました。一般質問では、普段の生活から生まれた疑問や自分たちが行っているあいさつ運動や御経塚遺跡を発信する活動「御園ジョーモピア」などに絡めた質問が行われました。

また、「野々市市子ども憲章の思いを未来につなげる決議」が全会一致で可決され、引き続き力を合わせて子ども憲章を継承していくことを誓いました。

平和への願いを込めて

8月6日(水)、野々市・布水中学校から12人の生徒が広島市の平和記念式典に参加し、平和への祈りを捧げました。式典前日の5日には、原爆の子の像の前で野々市中学校生徒会長の栗苑花さんが自身の想いをつづった平和宣言文を読み上げ、平和への誓いを新たにするとともに、市民から託された約6万8千羽の折り鶴を奉納しました。
生徒2人の感想文を紹介します。



平和の旅から学んだこと 野々市中学校3年 古田 実希

私は、今回の平和の旅で初めて広島を訪れました。そこには、今でも戦争の悲惨さを物語る建物や資料があり、胸が痛みました。

今までに祖母から戦争について聞いたことはありませんが、その時はあまりイメージができませんでした。ですが実際に、ボロボロになった衣服や三輪車、原爆の被害を受けた方々の症状などを見ると、いかに戦争が恐ろしいものかを知ることができました。

原爆ドームを見ている時、近くにある川が当時死体で埋まったという話を思い出しました。人々は突然の熱風に襲われ、熱さと痛みに苦しみながら川へと飛び込んだのでしょ

確かにあったのです。罪のない人々の命でさえも一瞬にして奪い去ってしまった原子爆弾が、この世からなくなつてほしいと強く思いました。

平和記念式典の時、多くの国が参列国一覧に載っていました。日本だけではなく、世界中の国が戦争をなくすために動き出していると知り、私はとてもうれしく感じました。核兵器によって大きな被害を受けた日本は、戦争の悲しみや苦しみを知っています。だからこそ、私たちにしかできないこともあるのではないのでしょうか。私は、今回の平和の旅で学んだ戦争の悲惨さをより多くの人に伝え、この世から核兵器がなくな

平和の旅に参加して 布水中学校3年 福田 恵也

私達生徒会執行部は、8月5日、6日に広島を訪れました。2日目の8月6日は、広島、日本、そして世界にとって、とても大切な日です。なぜなら、69年前の8月6日午前8時15分に、この広島に人類史上初となる原子爆弾が投下されたからです。

69年たった今、広島を訪れ感じたことは「本当にこの地に原子爆弾が投下されたのか」という疑いでした。そう感じた理由は、今の広島は地方中枢都市に指定されるほど発展しており、原子爆弾が投下された当時の爪跡があまりなかったからです。



言っても、原爆ドームを間近で見た時に、原爆投下は現実起きた出来事だと直接目や肌で感じることでできました。また、原爆ドームを見た時「美しい」と感じました。なぜそう感じたかという、何気ない幸せが溢れていた広島街や原爆投下の瞬間、そして今の広島姿をずっと同じ場所であった一人見つめていた原爆ドームが、今を生きる私達に何かを語りかけ、訴えていると思ったからです。私が感じたその声には、寂しさや悲しさ、平和への願いなどたくさん感情が感じられました。

その後、平和記念資料館を訪れ、更にリアルな核兵器の恐ろしさや被害について知ることが出来ました。特に原爆が投下された後の街を再現してある物があり、それを見た時にその場にいるかの様な錯覚にとらわれました。そして、目頭が熱くなってきました。

今、私たちが何気なく当たり前のように過ごしている日々は、戦争や原爆によって亡くなられた方々には訪れることが無かったのだと思うと、生きている事、明日が訪れる事は当たり前ではなく、奇跡なんだと改めて感じる事ができました。また、その様な大切な日に広島を訪れ、核兵器の恐ろしさや原子爆弾を投下されてから今日に至るまでの広島などたくさん事を学ぶことができて良かったです。

健康通信

さらにその内臓脂肪の蓄積が限界量に達すると、蓄積しきれない脂肪は、肝臓、心臓、すい臓、筋肉、血管など、正常ではほんの少

実は、内臓脂肪はただお腹についているだけでなく、一定量を超えると、内臓脂肪から体にとって悪い物質を分泌します。その物質は、血糖を下げるインスリンの働きを悪くしたり、血圧を上げたり、痛んだ血管の修復を妨げたり、血栓を作りやすくなります。

メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）とは、お腹に脂肪がついているだけでなく、同時に高血糖・高血圧・脂質異常のどれか2つ以上を抱えている状態のことを言います。

メタボリックシンドロームの恐ろしさ

9月は健康増進普及月間です！
メタボリックシンドロームを知っていますか？

問い合わせ
◆健康推進課
☎248-3511

量しか脂肪が含まれていない組織に溜まっています。お腹だけではなく、臓器を形作っている細胞に溜まっていくのです。それにより、各臓器が本来の役割を果たせなくなってしまう。例えば、心臓の周りに脂肪が蓄積してしまうと、突然心筋梗塞を起こす恐れもあります。

メタボリックシンドロームの改善のために

内臓脂肪を減らすためには、運動と食事の取り組みが重要です。また、動脈硬化を進める原因を早い段階で発見し、心筋梗塞や脳梗塞を予防するためにも、まずは健診を受けて、自分の体の状態を知ることが大切です。

9月末まで市内医療機関において「ののいちいき健康診査」を実施中です。ぜひこの機会に健診を受けましょう。

2学期から市内小学校に“おいしい”を届けます！！ 市小学校給食センター完成

8月6日(水)、市小学校給食センター竣工式が同センターで行われました。センター外観には、「加賀伝統色のべんがら色」と「市花木の野々市つばき」をイメージした色を採用。施設内は衛生管理面において十分に配慮され、2階には食の学びの場として食育ホールや見学窓・液晶モニターなどが設けられています。

また、竣工式に先立ち7月30日(水)には見学会が行われ、市民114人が訪れました。関係者から衛生管理面や調理道具について説明されると、見学者は各々のカメラで写真を撮ったり、メモをとるなど、普段なかなか見ることが出来ない施設に興味津々でした。見学後には給食に対しての思いを児童が寄せ書きし「いつもおいしい給食をありがとう」などの温かい意見が寄せられていました。

この施設は市内5小学校を対象に9月(2学期)から運用を開始します。



関係者約80人が参加しました。



熱心にメモをとる児童



給食への感謝の気持ちを記す児童



1日約3500食が作られます。

市感謝状

▽中村 正男氏 多年にわたり人権擁護委員として地域の人権擁護活動に尽力された。

ご寄附

ありがとうございました

■ふるさと納税へ

▽渡邊 成幸様(新潟県)から 6千円

入札結果

1000万円以上(税込み)

■公共下水道事業 7月分入札
二日市第一処理分区分 第12工区

予定価格 1987万2千円
落札価格 1900万8千円

落札者 (株)オクタカ工業

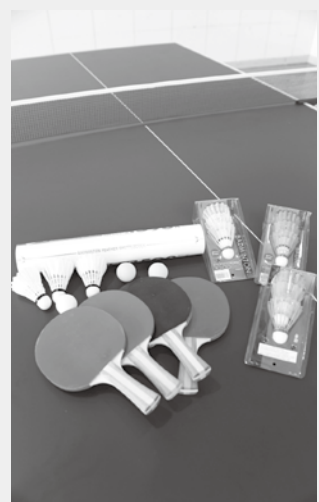
■北西部公園整備事業 公衆トイレ
新築工事

予定価格 2203万2千円

スポーツ用品の寄贈

愛知県の豊稔基金から市立児童館へ卓球台やラケット、竹馬などが寄贈されました。

日々の活動に利用し、児童の健康増進に役立てられます。



落札価格 1987万2千円
落札者 (有)柿本建設

■野々市市富奥防災コミュニティセンター建設工事(外構工事)

予定価格 7128万円
落札価格 6901万2千円

落札者 (株)河合組

■26-18 扇が丘中央線街路築造工事に伴う配水管布設工事 第2工区

予定価格 1279万8千円
落札価格 1198万8千円

落札者 (株)吉田バーナー機工

■26-11 (耐震化) 工事 第1工区

予定価格 1495万8千円
落札価格 1404万円

落札者 川畑工業所

■26-23 (耐震化) 工事 第2工区

予定価格 1836万円
落札価格 1722万6千円

落札者 (株)中川設備工業

近所で困っている人はいませんか？

一人暮らしのあきこさん(仮名)は電球の取り換えや重い物の移動など、生活の中のちょっとしたことができず困っています。

どんな対応策があるのでしょうか…

自助

- 高齢者が地域の人や隣の人に頼む。
- 自分で便利屋さんなどに依頼する。

共助

- 町内で得意分野を一覧表にし、高齢者が気軽に頼めるようにする。
- 隣近所で助け合う。

公助

- ヘルパー派遣
- 民生委員の活動

地域の助け合いが求められている時代です。
みなさんの地域にはどんな助け合いがありますか？

他の自治体の取り組み

輪島市門前町浦上で活動している老人クラブ“浦上あすなろ友和会”では、平成23年度から「友和会だより」を配布し始め、配布時に①出来るだけ本人に手渡す②元気ですか？何か変わったことはありますか？と声をかける活動を行っています。

平成24年度からは声かけ運動だけでなく、何か困った時の支援活動にも取り組んでいます。電球の取り換えなどの“ちょっとした困りごと”の支援になっています。

地域の底カシリー



〈問い合わせ〉
地域包括支援センター
(市役所1階)
☎227-6067



輪島市 浦上老人クラブの活動

おすすめの本



● 子ども向け
にんじん だいこん ごぼう
植垣 歩子／再話・絵
福音館書店

野菜たちが、どろだらけになるまで遊んで、おふろに入りました。ももとは白かった野菜たちでしたが、おふろに入ったら…どう変わったのでしょうか？

図書館お役立ち情報：市出身・米林宏昌監督のアニメ映画「思い出のマーニー」の関連本を集めました。直筆サインも展示しています。



● 大人向け
「まち歩き」をしかける
茶谷 幸治／著
学芸出版社

好奇心を刺激し、まちへの愛着が生まれるイベント“まち歩き”観光地に行けば、誰もが当たり前に行っていること。今度はぜひ、それを地元で。大阪や長崎で成功を収めたプロデューサーが語る秘訣とは。

● 今月のおはなし会
と き：9月13日(土)、27日(土)
午前11時から
場 所：図書館1階
児童図書コーナー

楽しい絵本や紙芝居の読み聞かせです。誰でも自由に参加できます。

● 今月の展示図書
『行列』をテーマに、図書や絵本を集め、展示します。展示期間中は貸出できませんので、予約をお願いします。

トピックス

7月27日(日)、金沢市で石川県健民運動50周年記念大会が行われ、本町児童館ふれあいクラブが日ごろの活動を認められ、団体の部で表彰を受けました。

ふれあいクラブは地域の子どもたちだけではなく市全体の子どもの育成に貢献することをモットーに日々活動しています。夕涼み会やクリスマス会、そのほか各種イベントのスタッフとして、また1年に1度大型紙芝居を作成し、子どもたちの前で披露するなど、協力して頑張ってきました。

代表の坂井和代さんは「子どもたちの笑顔が見たいという気持ちでこれまで取り組んできました。ささやかな草の根運動ですが、日ごろのボランティアの努力が認められてうれしいです」と笑顔を見せていました。

本町児童館ふれあいクラブが、石川県健民運動50周年記念大会で表彰



↑ 栗市長へ受賞の報告

活動の一部を紹介。
クッキングの講師として→



かがやく瞳

KAGAYAKU HITOMI



「嬉しいな！あわだキッチン」

あわだ保育園

あわだ保育園も2年目を迎えました。夏ならではの遊びのひとつ“泥んこあそび”。今年は家庭から使わなくなった調理器具を持ってきてもらいました。本物のフライパンや鍋に目をキラキラさせる3歳児。砂場があわだキッチンに大変身！家庭でお母さんの姿をよ～く見ているのですね。「私もしてみたいな～」の気持ちがあわだキッチンで実現！「カレーはいかがですか？」「コーヒーもありますよ」と子どもたちの会話も弾みます。初めはカレーやコーヒーなど泥んこ色のメニューが主でしたが、経験を重ねるうちに“天ぷら”“ハンバーグ”などメニュー



も増えてきました。テーブルに並んだご馳走で友達と“乾杯”をしたり“分けっこ”したりと遊びが広がっていきます。一人ではできないことでも、友だちと一緒にならできる！子どもたちの“～したい！”という思いに私たちもすぐ答えを出すのではなく、友達や保育士と一緒にさまざまな答えを見つけていける力をつける、その手助けをしていきたいと思っています。今年度は「スタートの1年目」から「挑戦する2年目」に！キラキラ輝く瞳の“あわだっ子”とともに保育士も挑戦して、さまざまな体験からたくさんの学びをしていきたいと思います！

42 野々市検定

正解は18ページ

新しい発見があるかも！野々市のことをどれくらい知っていますか？

第1問

ジブリ作品「思い出のマーニー」を手掛けた米林宏昌監督。米林さんのイラストが陶板として飾られている市の施設は次のうちどこ？

A 中央公民館 B 野々市市役所
C 富奥防災コミュニティセンター D 交遊舎

第2問

三納にある日下吉神社は古くから〇〇の神として知られているが、〇〇に入る言葉は次のうちどれ？

A 学問 B 恋愛 C 金運 D 出産

第3問

8月に市小学校給食センターが新築されたが、このセンターでは一日に約何食分の給食が作られているか？

A 1500 B 2500
C 3500 D 4500

ぼくの夢わたしの夢 DREAMS

アイドルになりたい
高橋 初歌さん 富陽小学校1年生



マンガ家になりたい
松本 侑悟くん 御園小学校2年生



1戸(1LDK) 空きがあります。
つばきの郷住宅
＜入居資格＞
月収158,000円以上の世帯のうち
(上記の月収を超える見込みの方を含みます)
・18歳未満のお子様のいる世帯
・申込者が60歳以上の夫婦の世帯
入居者募集中
建築住宅課 (227-6087) まで

富士山の天然水をお届けします
富士の湧水
お問い合せは
イワタニ北陸株式会社
0120-61-2455
野々市市下林4丁目567
イワタニ北陸 検索

大企業の余剰パソコンを、一般家庭に有効活用頂くエコ推進活動です。初心者の方・サポート終了のXPをお使いの方に
すぐ使える **ウィンドウズ7**
ノートパソコンお譲りします
富士通・東芝製12～15型 機器は無償でお譲りします。機器お譲りご希望者はウィンドウズ7正規認証版とインストール費用をご負担下さい。
ワープロ・表計算・プレゼンソフト2013年版付 DVD-CD視聴可
一台あたり諸費用 **23,000円** (税込)
会場で機器ご確認下さい。
今回お譲りの台数 30台
日時 2014年9月12日(金) 午後2時～午後4時
会場 野々市市文化会館フォルテ レクチャールーム
野々市市本町5-4-1
マイクロソフト社認定MRR
主催 株式会社フォーエイン
名古屋市中区栄後2-3-7
東カシビル1F
TEL 0523809211
http://forinc.com
お問い合せは会場前 田中まで 080(3677)5329
Microsoft REGISTERED Refurbisher

『もしも』の時の安心と信頼
会 員 募集中 **フューネラル倶楽部**
JAのいちコスモスの会
JA指定ホール **天祥閣**
フューネラルホール
野々市市矢作2丁目111番地 電話(076)294-4141
フリーダイヤル **0120-800-448**
URL http://www.tensyoukaku.co.jp

入院に強い保障
入院保障2型
月掛金 **2,000円**で
入院日額 **10,000円**
(18歳～60歳の保障額)
お問い合せと資料のご請求は
0120-63-5011
共済取扱団体/石川県認可
石川 **県民共済** 生活協同組合
〒920-0901 金沢市彦三町2-1-10 真和ビル3F
●ホームページからはこちら 石川県民共済 検索

JR野々市駅南口
新しい街。
野々市 つばきの郷
住宅地(保留地)分譲中！
○坪単価 20.6万円～○販売価格 1.160万円～
野々市市西北部土地区画整理組合
石川県野々市市三日市町104-1 TEL. 076-246-3301
URL http://www.dimp.net/tsubakinokato/

広告欄



合意書に調印する栗市長（写真左）と奥村社長（写真右）

地域の防犯活動の推進へ

交通安全推進委員委嘱状交付と安全のぼり旗配分式

富奥地区の地域安全推進委員委嘱状交付式が8月12日(火)に富奥公民館で行われ、干場忠司野々市交番所長が19町内会26人に委嘱状を手渡しました。

干場所長は「皆さんの活動が犯罪防止につながります。市内の安心・安全に努めて欲しい」と協力を求めました。委員を代表して千田努さん（藤平田1）が地域安全宣言を行い、その後、市防犯協会富奥支部の漆原伸秀支部長が、各町内会に防犯のぼり旗を5枚ずつ配布しました。

オクタカ工業が歩道清掃ボランティアに参加 アダプトプログラム調印式

7月23日(水)、市と(株)オクタカ工業とのアダプトプログラム調印式が市役所で行われました。市のアダプトプログラム事業へ参加する企業、市民グループは計38団体、のべ733人となりました。

(株)オクタカ工業は市内で下水道工事などを手掛ける会社で今後、年3回下林地内の市道など約320メートルで清掃や除草のボランティア活動を行います。奥村高志社長は「お世話になっている恩返しに少しでも役に立ちたい」と話していました。



地域安全推進委員の任期は7月1日～平成28年6月30日です。



「あ、ついた！」と目を輝かせる子どもたち

エネルギーを見てみよう

夏休み子どもエコ教室

7月25日(金)、情報交流館カメリアで夏休み子どもエコ教室が開催され、市内小学生18人が参加しました。「電気を作ってみよう」ということで、手回し発電機を使い、電球を点灯させたり、プロペラを動かしたりしました。「発電機を回し続けると疲れるよね。では、みんなの家にある扇風機や冷蔵庫を動かすのには何台必要な？」と講師の中村さん。子どもたちは電気を作る大変さを学び、「電気を大切にしようと思う」とエコ意識を高めました。

若い発想で地域の活性化を考える

工大プロジェクトデザインⅡ地域連携テーマ発表会

金沢工業大学の2年生が市から提供されたテーマに対し、その課題の解決に取り組んだ成果発表会が8月4日(月)、情報交流館カメリアで行われました。

学生たちは「地域ブランドの創出について」や「市のオープンデータを活用した地域課題の解決について」などいくつかあるテーマの中から一つ選び、今年4月から調査・分析を重ねてきました。□頭発表とポスター発表では、緊張しながらも一生懸命話す学生の姿が見られました。



ポスターの前で自分たちの研究成果を発表する学生たち

まちの話題 Focus

皆さんの周りの楽しい話題やイベントなどの情報を教えてください。
市民協働課 ☎227-6056

災害時の相互協力を約束

市造園業協同組合との災害協定

7月30日(水)、市役所で地震や風水被害などに備え、市造園業協同組合と災害協定が締結されました。これで市は、市内土木関連団体すべてと災害協定を締結したことになり、民間を含めた締結団体数は23団体となりました。

栗市長は「日ごろの経験を生かして協力していただきたい」とあいさつすると、澤村敏代表理事は「市のために少しでも役立てるように取り組んでいきたい」と話しました。

市造園業組合は9事業者が加盟し、災害時には倒木の撤去や倒壊家屋からの人命救助に努めます。



災害時の連携を確認し、握手を交わす栗市長（写真右）と澤村敏代表理事（写真左）

災害時には確かな連携を！

野々市市と金沢市の災害時相互給水訓練

野々市市と金沢市の災害時相互給水訓練が8月5日(火)に扇が丘地内で初めて行われ、両市職員と地元住民合わせて約30人が参加しました。両市は昨年協定を締結し、水道水をお互いに供給できる環境を整えています。

訓練は加賀地方北部で発生した地震の影響で、給水能力が低下した野々市に金沢から水道水を供給するとの想定で行われました。市職員が水道連結管のバルブを開放し、水が通った後は扇が丘町内会の住民が6リットル用のビニールバックに水を入れていました。



湧出した水をビニールバックに入れる地元住民たち

土器を作って気分は縄文人！

夏休み古代体験2014

7月24日(木)、ふるさと歴史館で縄文土器作り体験が開催されました。大人気のこの企画にこの日は小学生13人と保護者3人の計16人が参加し、縄文土器を作製して「歴史」を体験しました。

粘土を棒状に伸ばし、輪にして積み重ね、なじませるという作業を繰り返し、少しずつ土器の形を作り上げました。子どもたちはおしゃべりも忘れて土器作りに夢中。文様をつけた土器は野焼き体験を経て完成しました。



うまくなってきたかな？お母さんも一緒に楽しんでいました。

うぶっえ

たかさご

おくやみ

いち **ICHI** おし **24**
市民



Dr. Y. Kikuchi

広報野々市 2014. 9月号 18

コミュニティバス「のっティ」に乗って、ぶらり市内探訪。



くさかひよし 日下日吉神社（三納）

三納の地名は、山王社（日枝神社の別称）が存在していたことによるもので、1646年（正保3）の正保郷帳に見られ、「山納」と書くこともあります。また、古くは「山王村」と記したとも言われています。（バス停「三納」から徒歩4分）

三納

（中央ルート⑭、西部ルート②）

三納にある日下日吉神社は延徳年間（1489～1492）に創立したと伝えられています。江戸時代には日吉社と呼ばれていましたが、1875年（明治8）に現在の日下日吉神社に改称しました。また古くから出産の神として知られていて、周辺の村から安産祈願に多くの人を訪れたとも伝えられています。

また、神社には束帯姿の山王権現（大山咋神）をあらわした「石造山王権現神像」。台座に黒漆塗りの須彌壇、門扉には

龍、鳳凰、唐獅子などが描かれている「木造厨子」。2点の市指定文化財があります。どちらも江戸時代の貴重な歴史資料として受け継がれています。

神社総代の大島洋行さんに神社での思い出を聞きました。

「最近、安産祈願にとお参りに来られる近隣の人が増えたように感じます。以前は富山県から来られた夫人も。地元の人だけでなく、たくさんの人に親しみのある神社になって欲しいと思います」

案内人

大島 洋行さん



神社は神様への信仰もそうですが、人が集う場所としてとても重要な所だと思います。市が発展し、人が増え、人と人のふれあいが昔に比べ希薄になっているように感じられますが、こういった場所はこれからも大切にしていきたいですね。



毎年行われている秋祭りの様子



赤と青ののっティが停まります